



明治5年から創立149年

# 浜っ子石田

学校の教育目標

☆向上心をもち 高め合う子

① つも元気で やりぬく子

② んげんに考え くふうする子

③ れとも仲よく 助け合う子

## 歌い継がれてきた校歌

校長 朝倉美音子

去る2月7日(月)8日(火)に、ラジオミューの「ぼくの夢、わたしの夢」で、新たな旅立ちを迎える本校の6年生が、将来の夢について一人一人語りました。

放送の冒頭で校歌の1題目が流れたとき、高齢の実父が放送に合わせて校歌を歌いだしたので、本当に驚きました。冷静になって考えてみますと、父は石田小学校の卒業生(昭和23年度卒業)なので当たり前のことです。(実を言いますと、私の本籍は20数年間、父の生家がある石田地区に置かれていました。)現在の校舎は今から約50年前に建て替えられたと記録にありますが、校歌は父の当時と変わっていないことが分かりました。

校歌はいつ制定されたのだろうか、沿革史を調べてみましたが、明治初期の沿革史は旧字体の漢字が多い上、筆で書かれていて、私には読めませんでした。さほど古くはないのですが、創校100周年のPTA会報に校舎の写真と共に校歌が掲載されていたので、紹介します。

(1) 昭和47年12月22日

い し だ

黒部市立石田小学校PTA

(第38号特集号)

創校百周年 祝 新校舎落成

い  
し  
だ

一、石田の丘にそびえ立つ 我が学び舎の清けさよ  
千歳母るがぬ立山の 高き姿を仰ぎみて  
日毎をここに徳をつむ 我等栄ありあふ榮し



校 歌  
作詞 川端 三郎  
作曲 橋本 秀次

第 38 号  
特 集 号

発行日 1972. 12. 22  
会 員 中野 文雄  
編 集 PTA編集団  
代 表 駒村 和次  
発 行 所 黒部市立  
石田小学校PTA  
印刷所 共栄印刷廠  
TEL27-4038

3月に入り、県立高等学校の閉校がニュースになることがありましたが、かつて私が卒業した小学校、中学校も統合されて、もう校歌は歌われていないことに寂しさを感じます。本校でも、新型コロナウイルス感染症対策のため、学校行事での校歌はCDで音源を流し、心の中で歌うことが多くなりました。近いうちに、歌い継がれてきた校歌を声高らかに歌う日が来ることを願っています。

